

# 環境活動

環境方針

企業活動のあらゆる面において、「自然のめぐみ」に感謝して、環境・生物多様性の保全に貢献することを目指します。

環境目標

- 温暖化対策：2030年度CO<sub>2</sub>排出量 26%削減(2013年度比)
- 資源対策：2020年度廃棄物量 12%削減(2012年度比)
- 製品対策：「CSR調達」基準の作成
- 国際化学物質管理戦略に沿った化学物質の徹底管理
- 環境啓発活動の推進

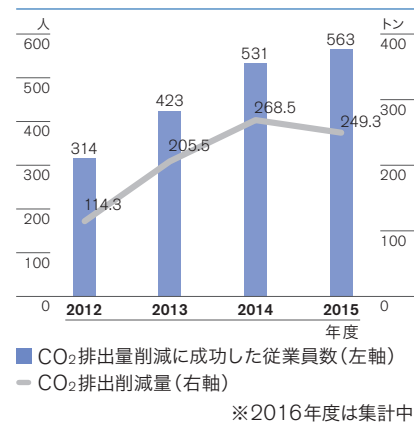
## 各事業活動における環境への取り組み

ファンケルは、事業活動において環境負荷の低減に取り組みながら、より付加価値の高い製品やサービスの提供を続けていきます。



## 従業員参加型エコ活動

### 「家庭でエコプログラム」の推移



従業員による家庭でのCO<sub>2</sub>削減活動「家庭でエコプログラム」を2008年より実施しています。

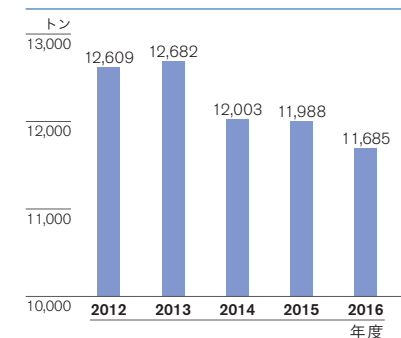
1年を4～9月、10～翌3月に区切り、各期間で家庭で使用した電気・ガス・水道料金の合計が、総務省の家族人数別全国平均金額を下回った場合、家族の人数に応じて、ギフト券を支給します。



家族で入ればガス代の節約になり、家庭での環境教育にもつながっています

## 環境情報開示の状況

### CO<sub>2</sub>排出量の推移



ファンケルは環境省の提唱する、「環境情報開示システム」に参加しています。

「環境情報開示システム」は、企業が公表する環境情報を投資家などと共有し、対話を実現できるシステムです。この仕組みを活用し、企業・投資家間の全方位コミュニケーションの実現を目指します。

また、株主や投資家の皆様に最新情報をタイムリーに提供するため、Webサイトを活用した環境活動の情報開示にも注力しています。

ファンケルの環境活動について  
[www.fancl.jp/csr/env/](http://www.fancl.jp/csr/env/)